

No.42

あいづっこ



編集・発行 会津若松市青少年育成市民会議(事務局:教育委員会教育総務課 TEL 39-1304)

※掲載のお名前は、敬称を省略しておりますのでご了承ください。

“あいづっこ宣言” 絵手紙コンクール

“あいづっこ宣言”の6つの行動規範から、「いま頑張っていること」「これから頑張ること」を選んで、絵手紙にしてみました。小中学生から460点の応募がありました。その作品の一部をご紹介します。なお、市ホームページには、審査会で選ばれた入選作品をすべて掲載しておりますのでご覧ください。

「夢に向かってがんばります」
「がんばります」
やきゆうがじょうずになるように、いっしょにがんばります。

城西小学校 1年 物江 恵叶 さん

「卑怯なふるまいをしません」
「しません」
温かい言葉で、気持ちよく生活できる世界にしたいです。たとえでもなかく楽しくしてほしいな思いました。

一箕小学校 3年 星 美咲 さん

「ありがとう」
「ごめんなさい」
「を言います」
弟が、がんばって高くつみあげたつみきをたおしてしまったので、すなおに「あやまりました」。

小金井小学校 3年 佐藤 至 さん

「ありがとう」
「ごめんなさい」
「を言います」
「ありがとう」と「ごめんなさい」の言葉だけじゃなく、感謝や謝罪の気持ちも伝えます。

一箕小学校 4年 佐藤 楓花 さん

「人をいたわります」
「人をいたわります」
ほくは相手にやさしくする、温かい言葉をかけるなど、いつも思いやりや気がつけられるようにこれからもがんばります。

松長小学校 4年 根本 秀理 さん

「ありがとう」
「ごめんなさい」
「を言います」
何があっても素直にあやまったり、周りの人に感謝する時はずかしくても、言葉で相手に伝える。

一箕小学校 6年 黛イグト 咲桜 さん

「夢に向かってがんばります」
「がんばります」
相手の心を大切に、という思いが伝わるように、ハートをやさしく支える手を描きました。

大戸中学校 1年 五十嵐 風花 さん

「夢に向かってがんばります」
「がんばります」
自分の夢に向かって努力を積み重ねること、いつか夢は叶うという思いを込めました。

一箕中学校 3年 保倉 涼 さん

「会津を誇り 年上を敬います」
「会津を誇り 年上を敬います」
歴史ある会津をこれからも誇りに思い、愛してもっと色々な人に会津を知ってもらいたいという願いからこの作品を描きました。

一箕中学校 3年 古川 駿 さん

～暴力追放会津若松市民会議だより～

暴力団根絶福島県民大会が開催されました



開催の様子

第35回暴力団根絶福島県民大会が、令和7年11月20日(木)、會津風雅堂において開催され、県内から多くの関係機関・団体・市民の皆さんに参加いただきました。

大会第一部では、暴力追放活動に功労のあった団体・個人への表彰や、清川雅史会津若松市議会議長による『暴力団追放三不運動を着実に実践し、安全で安心して暮らせる福島県の実現にまい進する』とした大会宣言が、拍手をもって採択されました。

第二部では、県警本部の馬場孝二部長による「暴力団とトリックグループの情勢」をテーマとした講演、福島県警察音楽隊の皆さんによる演奏が行われました。

現在の暴力団の状況は、住民や関係機関・団体による排除運動や、警察による徹底した取締りによって、組織的な活動は沈静化していますが、近年、特殊詐欺や強盗等を行う集団「匿名・流動型犯罪グループ(トリックグループ)」による犯罪が増加しています。若者が闇バイトに気軽に応募し、犯罪に手を染めてしまう事例もあり、暴力団との関連も指摘されています。

今回の県民大会を契機に、暴力団の存在そのものを許さないという強い気持ちで一緒に取り組んでいきたいと思います。

◆暴力団根絶活動功労表彰◆

- 連名表彰(団体)
 - 会津若松市米町暴力団排除重点モデル地区暴排パトロール隊

平成17年に発足。毎月、隊員による暴排パトロールの実施など、長年にわたる活動は地域からの暴力団排除に貢献している。
- 連名表彰(個人)
 - 児島 喜一様

平成24年から「米町暴排パトロール隊」の隊員として活動し、令和5年からは副隊長として積極的に活動している。
- 東北ブロック暴力追放功労者等
 - 会津若松市

平成4年に「暴力追放会津若松市民会議」を設立し、毎年、「暴力追放会津若松市民大会」を開催するなど暴力追放活動を推進している。

受賞者一覧		
小学生下学年の部 (1年～3年)	小学生上学年の部 (4年～6年)	中学生の部
● 鶴城小 1年 五十嵐 凛 「夢に向かってがんばります」	● 一箕小 4年 佐藤 楓花 「ありがとう」	● 第二中 1年 坂内 心暖 「がまんをします」
● 城西小 1年 物江 恵叶 「夢に向かってがんばります」	● 松長小 4年 根本 秀理 「ごめんなさいを言います」	● 大戸中 1年 五十嵐 風花 「卑怯なふるまいをしません」
● 鶴城小 2年 遠藤 圭華 「夢に向かってがんばります」	● 東山小 5年 石井 陽歩 「人へのいたわります」	● 一箕中 2年 佐々木 恋羽 「がまんをします」
● 一箕小 2年 織田 多笑子 「夢に向かってがんばります」	● 川南小 5年 成田 彩愛 「やっちはならぬやらねばならぬならぬことばならぬものです」	● 一箕中 2年 星 瑠夏 「がまんをします」
● 一箕小 3年 星 美咲 「卑怯なふるまいをしません」	● 川南小 5年 成田 彩愛 「夢に向かってがんばります」	● 一箕中 3年 保倉 涼 「人へのいたわります」
● 一箕小 3年 星 美咲 「卑怯なふるまいをしません」	● 一箕小 6年 黛イグト 咲桜 「夢に向かってがんばります」	● 一箕中 3年 古川 駿 「夢に向かってがんばります」
● 小金井小 3年 佐藤 至 「ありがとう」	● 一箕小 6年 黛イグト 咲桜 「ありがとう」	● 一箕中 3年 古川 駿 「会津を誇り年上を敬います」
● 一箕小 3年 佐藤 至 「ごめんなさいを言います」	● 河東学園 6年 箭内 文翔 「ごめんなさいを言います」	

審査員講評

会津若松市立城北小学校 校長 平塚 学

たくさんの応募作品の中から、「あいづっこ宣言」の行動規範について、絵手紙の絵と文からより伝わる作品を選びました。本年度、応募のあった作品は「あいづっこ宣言」の行動規範について、より伝わるように工夫された作品が多く、どの部門もどの作品を入賞作品とするか大変悩みました。

特に中学生部門は昨年よりもさらに30点ほど増えたこともあり、選考は大変でした。今回、絵手紙に表した「あいづっこ宣言」の行動規範をぜひとも、日頃の行動につなげてくれることを期待します。

特殊詐欺(振り込め詐欺)に利用されないよう気をつけよう!

SNSで「高額報酬」「ホワイト案件」などと投稿し、応募した人に「シグナル」や「テレグラム」などのアプリで連絡し、強盗などの凶悪罪や特殊詐欺をさせる行為が横行しています。「暴力団対応の5原則」を守り、甘い誘いには、ハッキリと「NO!」と言ってください。

少年を守るための対策

暴力団対応の5原則

- 1 誘いには乗らない。
- 2 話は信用しない。
- 3 話には応じない。
- 4 話にはすぐに返答しない。
- 5 誘われても絶対に付いていかない。

暴力追放会津若松市民会議(事務局:会津若松市役所 危機管理課内 電話39-1227)

第39回 少年の主張 会津若松市大会

令和7年7月31日(木) 会津若松市役所 市民ホール

32名の小中学生が、日ごろ感じていることや夢や希望、社会への提言などを若々しい躍動感あふれる表現で堂々と発表しました。本大会の作品集が、学校・公民館・会津図書館にございますので、ぜひ、ご覧ください。(発表者名は発表順に掲載しています。)



小学生の部最優秀賞受賞者
写真左から
田中 朱莉さん(東山小)
川井 萌々果さん(城西小)
岡部 恵菜さん(日新小)

【中学生の部】

▼最優秀賞

- ・北会津中 猪巻 卯菜 日々への感謝
- ・ザベリオ中 佐藤 叶愛 「普通」という壁を壊して
- ・第一中 薄 昊平 若者ができる思いやり

▼優秀賞

- ・第四中 鈴木 絆那 僕が好きな風景
- ・第五中 遠藤 杏 未来ある友へ
- ・第六中 田勢 碧生 三百六十度への前進
- ・一箕中 星 未来 自分が人生において大切にしているもの
- ・大戸中 小山 司 「消滅」を超える
- ・河東学園 猪俣 心 言葉の魔法
- ・湊学園 田中まりな かわいそうな場所じゃない
- ・学鳳中 小椋 望睦 伝統を守るために
- ・第二中 川俣 幹裕 陸上魂
- ・第三中 千葉優里菜 「飛べない」ことへの理解

【小学生の部】

▼最優秀賞

- ・東山小 田中 朱莉 トイレから始まるまちづくり
- ・城西小 川井萌々果 AIと私たちの未来
- ・日新小 岡部 恵菜 私の変化

▼優秀賞

- ・一箕小 入船 南実 「共に生きる」
- ・松長小 及川 義文 言葉のおもひ
- ・永和小 平塚 結衣 ゴミ問題を考える
- ・神指小 岩沢 陽葵 これが私
- ・門田小 小張 陽愛 私のふつう、あなたのふつう
- ・城南小 山田 杏奈 知ることの大切さ
- ・大戸小 熊倉 巧真 動物を飼うこと
- ・小金井小 皆川ヒナ乃 よりよい環境でスポーツを楽しむために
- ・荒館小 大竹 一花 地域を越えた優しさ
- ・川南小 秋山よつ葉 好きなものが違うだけ
- ・河東学園 筋内 文翔 心温まる人とのつながり
- ・湊学園 小川 美織 言葉の力
- ・鶴城小 佐藤 陽春 これからの未来をつくるために
- ・城北小 大竹 真生 私の住む会津若松
- ・行仁小 高野麗梨香 ゼロカーボンの町をめざして
- ・謹教小 田部 智紀 僕が選ぶ未来の食事



中学生の部最優秀賞受賞者
写真左から
猪巻 卯菜さん(北会津中)
佐藤 叶愛さん(ザベリオ中)
薄 昊平さん(第一中)

第47回 少年の主張 福島県大会

令和7年9月25日(木) 喜多方プラザ文化センター

今年の福島県大会は本市より5名の出場者があり、優秀賞に薄 昊平さん(第一中)、優良賞に小椋 望睦さん(学鳳中)、佐藤 叶愛さん(ザベリオ中)、田勢 碧生さん(六中)、千葉 優里菜さん(三中)が選ばれました。出場者のみなさん、大変お疲れ様でした!!



優秀賞を受賞した薄 昊平さん



福島県大会出場者
写真左から
小椋 望睦さん(学鳳中)
田勢 碧生さん(第六中)
薄 昊平さん(第一中)
佐藤 叶愛さん(ザベリオ中)
千葉 優里菜さん(第三中)

会津若松市少年センター・市民会議合同研修会

○日 時 令和7年10月24日(金) ○場 所 生涯学習総合センター 多目的ホール

本年度は、ネット健康問題啓発養成全国連絡協議会で開発委員及び公式インストラクターを務めていらっしゃる、小杉 一浩さんをお招きして、「スマホが健康に与える影響」をテーマに本会議委員及び市少年センター補導員向けの研修会を開催しました。

研修会当日は、両団体より31名の出席があり、スマートフォンが普及し誰もが膨大な情報に触れることができる現代における「子育てのあり方」や「家庭のあり方」について学びました。

両団体それぞれの活動において、この研修会で得た情報を積極的に発信していきましょう!!



令和7年度あいづっこ宣言表彰 ~熱心に取り組んでいる地区青少協や個人・団体を表彰~

本年度、あいづっこ宣言表彰を受賞した個人・団体の皆さまをご紹介します。受賞された皆さま、誠におめでとうございます。

●あいづっこ宣言推進事業賞

永和地区青少年育成推進協議会

●あいさつ運動奨励賞

城西地区青少年育成推進協議会

●あいづっこ宣言推進協力賞

《団体の部》

(敬称略)

団体名	活動内容
城北安全支援ボランティア隊	平成17年発足当時より新1年生の下校時の見守り付添いを月2回木曜日に行っている。また、月2回の活動のみでなく、毎朝登校時に合わせ子供達が安全に登校出来るよう見守り続けて22年目を迎えた。
八日町みまもり隊	毎朝、朝のあいさつ運動での児童への声かけ、通学時の見守り、定期的に夜間パトロールなどを行う等、精力的に継続して活動している。

《個人の部》

(敬称略)

個人名	活動内容
高橋 一義	日新小学校のPTA会長を歴任後、日新地区各種団体の事務局及び保護司を兼務しながら、毎日、朝のあいさつ運動で登校する児童に声かけ、見守りをするなど精力的に活動に取り組んでいる。
樋川 誠	朝のあいさつ運動や各種事業及び門田地区における各種行事に積極的に取り組み、参加又は庶務や会計として門田地区青少年健全育成推進協議会の活動に貢献している。



▲写真左から、高橋一義様(日新地区青少協)、樋川誠様(門田地区青少協)、中村幸裕様(永和地区青少協会長)、星千恵様(城北安全支援ボランティア隊代表)、五十嵐重幸様(八日町みまもり隊代表)



活動団体インタビュー

あいづっこ宣言表彰を受賞した団体の活動についてインタビューしました!!

城北安全支援ボランティア隊

Q 活動のきっかけは?
A 小学校の児童が安全に登校できるように、支援活動を行うとともに、不審者等の情報を共有し、城北地区で児童が安全に過ごせるように可能な限り活動を行うということで2005年4月に結成しました。

Q 活動を継続していく上で大変なことは?
A 寒い時、暑い時、特に雪の日はとても大変です。
“できることを、できる時に、できる範囲で”をモットーに隊員の皆様がんばっています!

Q 団体のPRポイントをお願いします。
A 2024年9月に20周年の節目を祝うことができました。今まで関わってくださった隊員の方々に感謝申し上げます。子どもたちからは日々、元気をもらっています!

八日町みまもり隊

Q 活動のきっかけは?
A もともとは防犯活動としてスタートしたが、その後、学童への朝の通学誘導とあいさつ運動を兼ねて実施したことから始まりました。

Q 活動を継続していく上で大変なことは?
A 会員の新規入会者がなく、会員の高齢化がすすみ、年々、活動する人が少なくなり、それぞれ個人の負担が大きくなってきています・・・

Q 団体のPRポイントをお願いします。
A 年に数回、会員が皆集い、親睦会を開いて意思の疎通を図っています。



地域のために活動してみませんか?

あなたも地域の子どものために活動してみませんか?

興味のある方は、各地区の青少年育成推進協議会へお問い合わせください。